



SAPPORO BIBLE COLLEGE

2023年度 2期生 募集要項



当校設立の背景とビジョン

純福音東京教会が創立され、今年で46年を迎えますが、その間、フルゴスペル日本総会と力を合わせ多くの教会をたてあげる事ができました。ただただ神の恵みであり、主に感謝をささげます。

一方で、ハイレベルな日本語と日本文化の習得という課題も見つかりました。

これをクリアするために純福音東京教会は、2018年に札幌聖殿を創立し、3年の準備期間を経て、2022年4月に札幌神学校を設立しました。

私達には次世代に日本宣教の道を切り開くというビジョンがあります。

日本語教育機能を兼ね備えた神学校を通して、日本宣教の召命を受けた日本国内外の宣教師候補者に徹底した神学教育と日本語教育を行うことで、卒業時は、即戦力となる宣教師として、主に用いられる人材を輩出したいと考えております。



当校の特徴

本校は在学中の2年間で完全寄宿制となっており、卒業時に日本宣教を遂行するにふさわしい能力と素質を身に付けた宣教師候補者を育成することを目指しています。

I

充実した神学教育

日本宣教を全うするために必須となる神学を学び、奉仕し、純福音東京教会札幌聖殿で教会運営や宣教活動を実習することにより、優れた宣教師としての能力と素養を身に付けます。

II

徹底した日本語教育

日本語未習得の学生は、当校に併設されたフルゴスペルランゲージスクール、または指定の日本語学校で言語を始めとする日本宣教の必須スキルを習得します。

III

完全寄宿の信仰生活

北海道・札幌で寄宿生活を行い、純福音東京教会札幌聖殿で礼拝を捧げ、奉仕し、真のイエス様との出会いを目指し、日本宣教に喜びをもって邁進できる揺るがない信仰を醸成します。



当校の教育

2年間の完全寄宿生(夏季と冬季に合わせて年間10日間ほどの休暇期間あり)とし、神学校生活、信仰生活、および日本語能力習得を徹底することで、卒業と同時に即戦力となる宣教師を養成します。

神学校教育 : 週15時間以上
日本語学習 : 週20時間以上 (※必須所要時間)
その他 : 純福音東京教会札幌聖殿での礼拝、教会運営実習、奉仕、伝道活動

<※特記>

必須所要時間の日本語教育を受けることを前提に、在留資格認定証明書を取得し、日本滞在査証(VISA)の申請が可能です。ただし、査証期間は2年が最長となります。

卒業後の進路

卒業後は各人の適性や進路希望に応じて、日本宣教を導く指導者や教会開拓者として主に仕える道があります。卒業時に適性が認められた者は、下記のとおり、新規教会の独立運営の実現に向けて純福音東京教会がサポートします。

期間	① 純福音東京教会インターンシップ
卒業後 1~3年間	対象者は、純福音東京教会のインターンシップで教会運営や宣教活動について学びます。舎宅および生活費の補助があります。



期間	② 新規教会の立ち上げに従事
インターンシップ 終了後 1年間	対象者は、純福音東京教会が日本国内に新規教会を設立するにあたり、教会の立ち上げと宣教活動に従事します。当初1年間(原則)は純福音東京教会が財政面含め、運営をサポートします。



期間	③ 新規教会の独立運営
—	適性が認められた者は、純福音東京教会のサポートなしで、教会を独立運営します。フルゴスペル日本総会の一員として、日本のリバイバルの一助となることが期待されます。



学習環境

本校は、純福音東京教会札幌聖殿の3, 4階を学習施設として用い、神学を学ぶ日々の中で、札幌聖殿に通い、礼拝を捧げ、奉仕し、主の僕としての信仰、知識、振る舞い、マインドを定着させていく学習環境を備えています。本校はフルゴスペルランゲージスクールもしくは指定の日本語学校で、日本語を学ぶ環境も提供します。



外観



礼拝堂



教室



多目的ホール

生活環境

当校のすぐ隣に寄宿所を用意しており、生活に必要な設備と食事を提供します。寄宿所はクローゼットがあり、バス・トイレ別の個室です。冷暖房完備で、冷蔵庫と洗濯機は設置済みで利用可能です。居住建物のエントランスはオートロックで防犯カメラもあり、セキュリティ面も考慮されています。

北海道・札幌の地は日本でも有数の地方都市で、有名な観光地でもありますので、過ごしやすい環境が整っています。スーパーや郵便局も寄宿所の近隣にあります。

仲間と共に信仰生活を送ることで、喜びも苦しみも分かち合い、共に成長し、人脈を広げ、主の僕としての礎を築くことができます。



外観



部屋



学習スペース



食堂



近隣スーパー(徒歩1分)



札幌の街並み

受験資格

- ・ 日本宣教に向けた強い意欲があり、召命を受けた者
 - ・ 聖霊のバプテスマを受けた者
 - ・ 日本語能力試験N4合格程度以上の日本語力がある者、もしくは入学までに同程度の日本語能力を獲得する意志がある者
 - ・ 4年生大学を卒業、または同等の学力がある者
 - ・ 奨学金または自費にて、2年間の授業料、寮費、生活費の総額360万円を前納できる者
- ※ 年齢や性別は問わず、受験申込可能です。
※ 日本人、および在日外国人の方も応募可能です。

出願方法

札幌神学校事務局まで、下記の書類を締切日必着で、スキャンしたデータをPDFファイルで、E-Mailに添付してお送りください。受験料はかかりません。

- 締切日 : 詳細は札幌神学校ホームページをご確認ください。
送付先 : info@sapporobible.college
提出書類 : 下表を参照

No.	提出書類名	説明
I	札幌神学校入学願書	本学指定用紙で入学願書(A4/1ページ)を記入し、写真添付・捺印したもの。
II	履歴書兼信仰経歴書	本学指定用紙で履歴書兼信仰経歴書(A3/2ページ)を記入・写真添付したもの。
III	推薦状	本学指定用紙で所属教会の担任牧師からの推薦状(A4/1ページ)を記入・署名・捺印したもの。
IV	信仰告白書	本学指定用紙で信仰告白書(A4/2ページ)を記入・捺印したもの。
V	志望理由書	本学指定用紙で志望理由書(A4/1ページ)を記入・捺印したもの。
VI	卒業証明書	最終学校の卒業証書の写し、または卒業証明書原本。
VII	パスポートの写し	顔写真、および国籍などの旅券の記載事項が確認できるページのコピー。

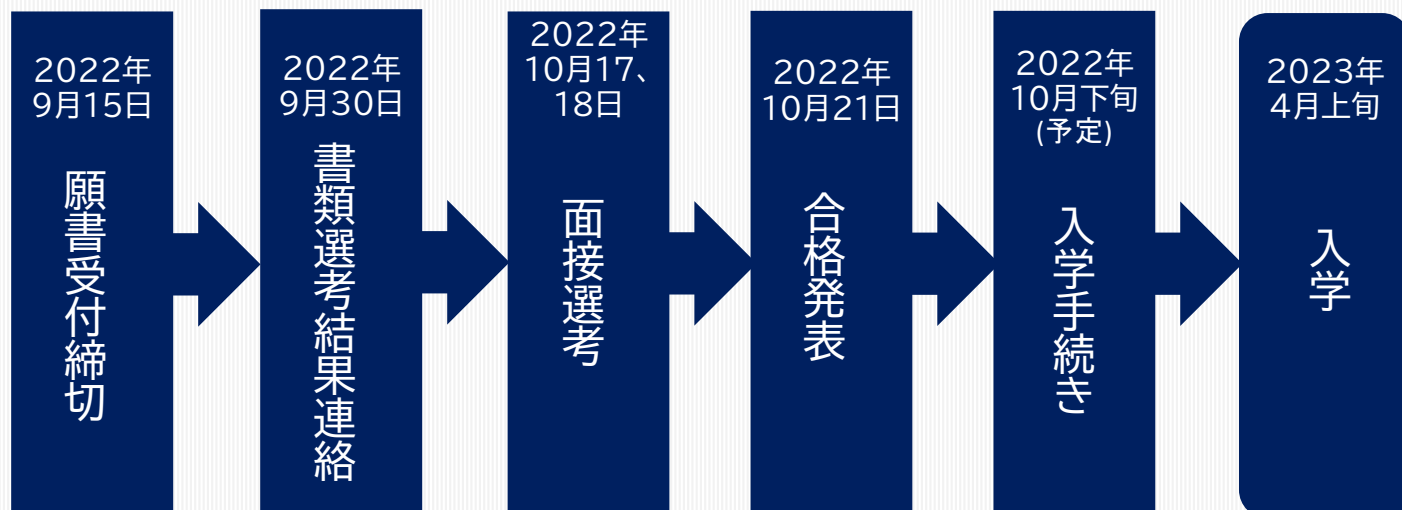
- ※ 本学指定用紙はWebサイトからダウンロードできます。
- ※ ご不明点はWebサイトの問い合わせフォーム、または、E-Mailで札幌神学校事務局までお問い合わせください。(日本語、韓国語のみ対応しております。)

[URL] <https://sapporobible.college>
[E-Mail] info@sapporobible.college



選考プロセス・スケジュール

選考は出願時に提出いただく書類による「①書類選考」と対面による「②面接選考」にて行います。詳細な日程は札幌神学校ホームページをご確認ください。



- ※ 入学者は、10月下旬までに入学手続きと学費の支払いが必要となります。
- ※ 10月上旬から12月中旬にかけて、追加選考を行う場合があります。
- ※ 入学手続きで留学意思を変えないことについて、誓約書への署名が必要となります。

費用

本校の授業料は年間 856,000円、生活費を含む寮費は 944,000円で、合計で180万円となります。

- ※ 入学金はありません。
- ※ 住居代に加え、電気光熱費・水道代が含まれます。
- ※ 1日3食の食事があります。(年末年始、特別行事実施日を除く)
- ※ 一部の教材費は含まれますが、パソコンや辞書、筆記用具などはご自身でご用意ください。
- ※ フリーWifiは完備されておりますが、その他の通信費は含まれません。
- ※ 学校に到着するまでの交通費、及び入国時の諸経費、帰省にかかる交通費は含まれません。
- ※ アルバイトは禁止です。
- ※ 日本語教育を必要としない者(日本の大学を卒業相当の日本語能力習得済みの者)には韓国語等の授業があります。

奨学金制度

汝矣島純福音教会宣教局による選考に合格した者が対象となる奨学金制度があります。詳細は、ヨイド純福音教会宣教局、もしくはDCEMにお問い合わせください。

汝矣島純福音教会(02-6181-9191) / DCEM(02-783-9910)